

学校適正配置(学校統合など)の方針に関する説明会でのご質問・ご意見
【7/9(金)：北巢本小学校】

	項目	質問・意見	回答
1	小中一貫校（第四中学校区）について	<p>四中校区の義務教育学校が本当に子どもたちのためになるのか勉強会をしてきました。池田市の小学校の先生にも話を聞いてもらったが小中を一緒にすることで、メリットよりもデメリットの方が多いのではないのでしょうか。</p> <p>例えば、小中で授業時間が違うためチャイムの問題があります。ずれてチャイムがなると、中学校はまだ授業中なので小学校が休み時間に遊ぶと中学生が試験中に集中力がなくなる。一方で小学生も休み時間十分に遊べない。また、保健室や体育館をどう使うかという問題もあり、このような問題を踏まえて、学校の施設づくりを考えてもらいたいと思います。</p>	<p>今までは小学校が6年間、中学校が3年間でしたが、小中一貫校は9年間の1つの教育課程にすることで、課題となっている小から中への段差、いわゆる「中1ギャップ」をなくしていこうというものです。課題はありますが、小学校と中学校を1つにすることで、いろんな取り組みをすることができ、デメリットよりもメリットの方が多いのではと思います。例えば、中学生が小学生に勉強を教えることにより、小学校の子どもたちが中学校の子どもたちのようになりたいという気持ちが芽生えたり、中学校の子どもたちは小学校の子どもたちに対して良い見本にならないといけない気持ちが生まれるなど、小学生・中学生双方にメリットがあります。</p> <p>今後も、保護者や地域の皆さまのご意見を聞きながらしっかりと進めていきたいと思っています。</p>
2		<p>中学生にとって、小学生が見てるからしっかりしなさいと言われることがしめつけみたいにならないか。小1～中3の9年生になったら、小学校6年生に最高学年の成長した責任や自覚が生まれにくいとも言われているので、そういったところも知っておいてください。</p>	<p>課題となる点については、しっかりと考えていきたいと思っています。</p>
3		<p>人口が減り、子どもの数が減ったから統合するというのは、もう一度考え直さないといけないと思います。文科省が35人学級を進めているだけではなく、世界的には20人学級も普通になってきています。私が北巢本に引っ越してきたのは小学校があるからですが、小学校がなくなれば子育て世代が入ってこなくなるのではないかと思います、それは本当に子どものことを考えているのでしょうか。</p> <p>単学級が多様性を育まないようなことをおっしゃっていましたが、うちの子は単学級でも落ち着いて楽しく充実した学校生活を過ごしていたので、一概に単学級がだめだとは言えないと思います。</p>	<p>今後は、様々な人とのつながりを考えていかないといけませんが、少子化が進んでいる北巢本小学校では、1～6年生ともクラス替えができない現状となっています。令和9年には、さらに児童数が減る状況で、多くの目で子どもを育てる環境の確保が難しくなります。</p> <p>また、新たな学校でICTや支援教育など、新しい教育も進めていきたい。古い校舎ではなく、環境の整った安全・安心な新しい校舎で教育を進めていくのは私たちの責務でもあり、合わせて新型コロナウイルス感染症等の対応もしていきたいと思っています。</p>

	項目	質問・意見	回答
4	統合後の通学路について（第五中学校区）	<p>北巢本小学校が無くなったら、現在小学校から一番遠い子たちが四宮小に通うとなったら遠いと思うんです。</p> <p>6年生なら足腰がしっかりしているんですが、低学年が心配です。163号線を越える信号もあり、小さいトラブルもあるかもしれず、そのような危険なことについてはどう考えていますか。</p> <p>トラックなどがスピードを出して走っている箇所を子どもが渡るなら本当に対策を考えてもらわないといけません。</p>	<p>通学路の課題が出てくることは承知しています。実際に歩いて確認もさせてもらいました。危険箇所があることも承知しており、交通専従員を配置するなど対応を考えていきたいと思います。</p> <p>163号線については歩道橋を渡ることも考えていますが、そうなれば約200名の子どもたちが歩道橋を渡ることは本当に可能なのかということも検討しなければならぬと考えております。</p> <p>今後、保護者、地域の方の意見も参考にし、安全対策をしっかりと考えていきたいと思っています。</p>